

✓ ページ転送方法★

HP転送 ファイルマネージャー利用方法

1. ログインする

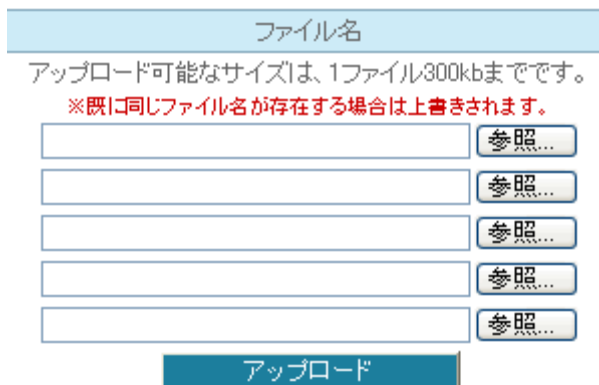


ユーザー専用ページにログインし、「ファイルマネージャー」ボタンをクリックして下さい。




すると以下のような画面が表示されます。

2. アップロードする



「ファイル名」枠にある「参照」ボタンをクリックし、アップロードするファイルを指定してください。1度に5つまで同時にアップロードする事が出来ます。

ファイルサイズが 300KB を超える場合は、FTP ソフトをご利用下さい。

■現在のフォルダ/public_html		
ファイル名	サイズ	更
 index.html	4921bytes	08/1

アップロードが成功すると、左記のようにファイル一覧に、今アップロードしたファイルが追加されます。
ファイル名のリンクをクリックすると、そのページを確認する事が出来ます。

注意事項

・public_html (Web 公開用フォルダ)

HTML・CGI・PHP などの WEB 公開ファイルは全てこの中に入れて下さい。このフォルダは絶対に消さないで下さい。もし誤って消去されると WEB ページが全く見れなくなります。
その他フォルダへアップされますと内容が全く更新されませんので十分にご注意下さい。

3.フォルダを作成する

フォルダ作成	
0kbまでです。 きされます。	作成するフォルダ名を 英数半角で入力して下さい。 ※全角・日本語は使用できません。
<input type="text"/> 参照...	<input type="text"/> 作成
<input type="text"/> 参照...	

フォルダを作成する場合は、「フォルダ作成」枠にあるテキストボックスに、好きなフォルダ名を入力し、「作成」ボタンをクリックして下さい。
全角文字は使えません。

■現在のフォルダ/public_html		
ファイル名	サイズ	更
 index.html	4921bytes	08/1
 images	4921bytes	08/1

フォルダ作成が成功すると、左記のようにファイル一覧に作成したフォルダが追加されます。

作成したフォルダ内にファイルをアップロードする場合は、「2.アップロードする」の作業を行ってください。

HP転送 FFFTP 利用方法

1. インストールする



ffftp-1.92a.exe

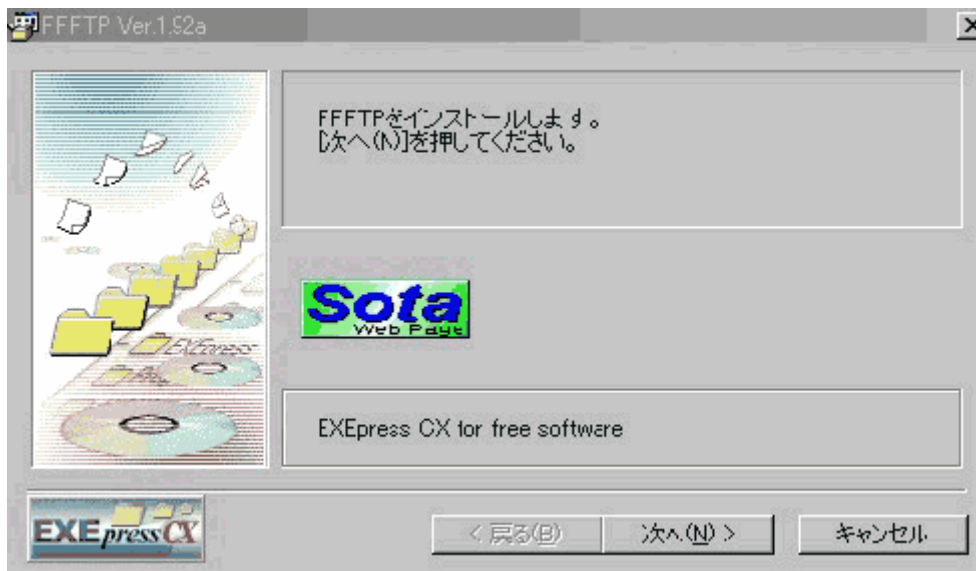
最初に FFFTP をダウンロードします。

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/net/se061839.html>

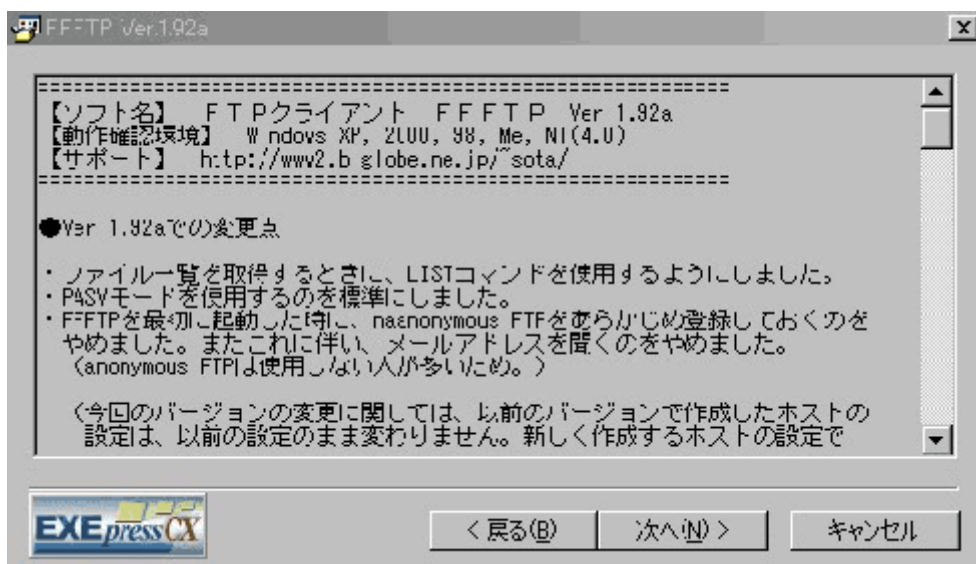
2005/11/16 現在のバージョンは Ver.1.92a となります。

ダウンロードしたファイル ffftp-1.92a.exe を実行してください。

ffftp-1.92a.exe を実行するとインストーラーが立ち上がりますので「次へ」をクリックしてください。

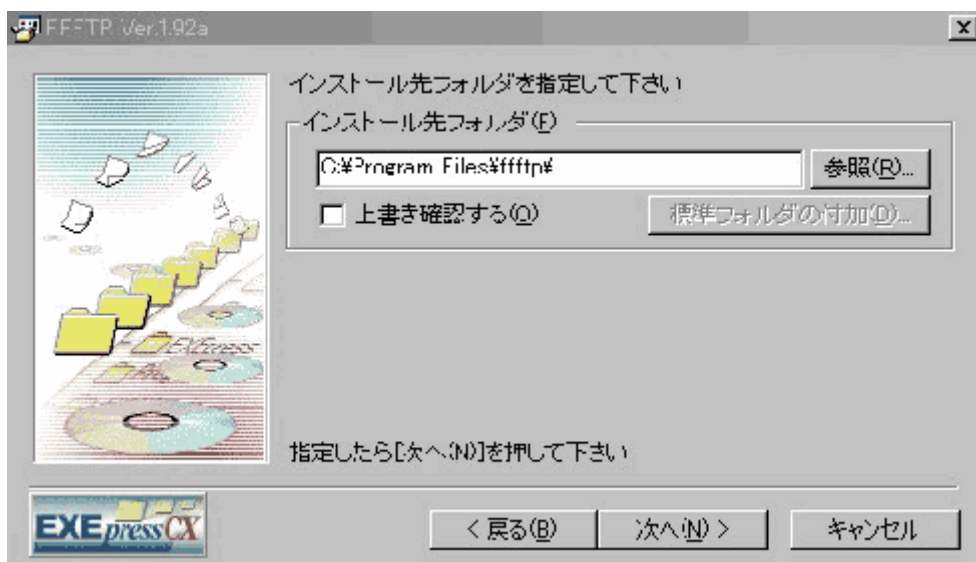


内容をよく確認しましたら「次へ」をクリックしてください。

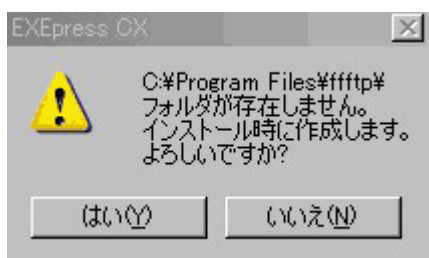


プログラムのインストール先を決定します。デフォルトのインストール先は C:\Program Files\ffftp# です。

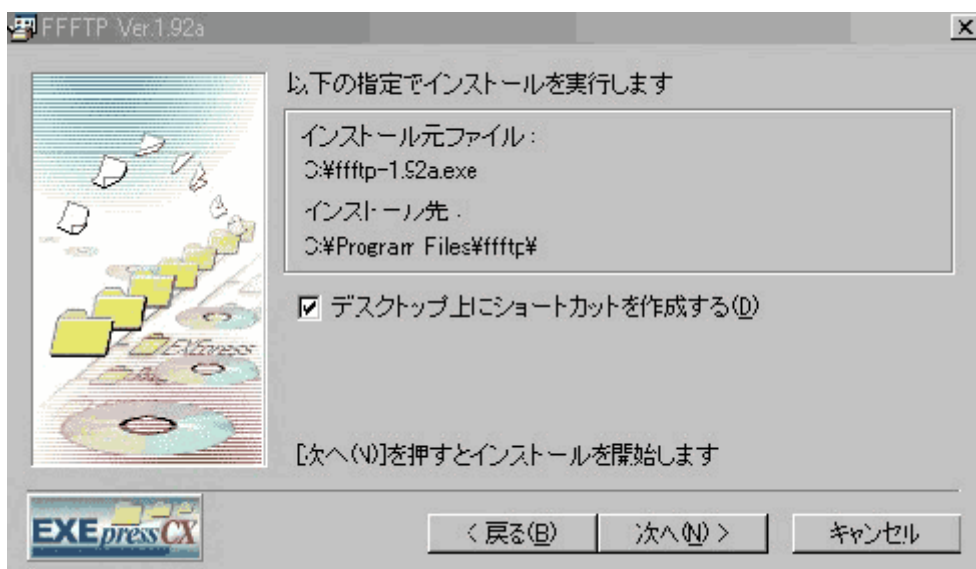
インストール先を変更したい場合は「参照(R)」ボタンを押してインストール先を変更します。「次へ」のボタンをクリックして次へ進みます。



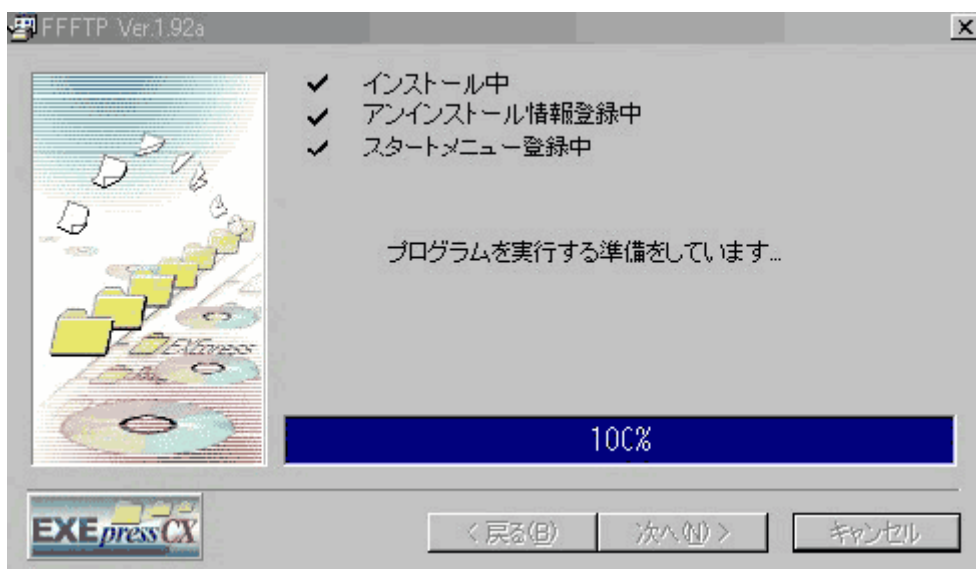
下記のような画面が表示されますが「はい(Y)」をクリックして次へ進みます。



確認の画面が表示されますので画面の内容で正しければ「次へ」をクリックします。



下記のようにインストールが開始されます。



インストールが完了すると自動的に FFFTP が起動します。下記のようにインストールが開始されます。

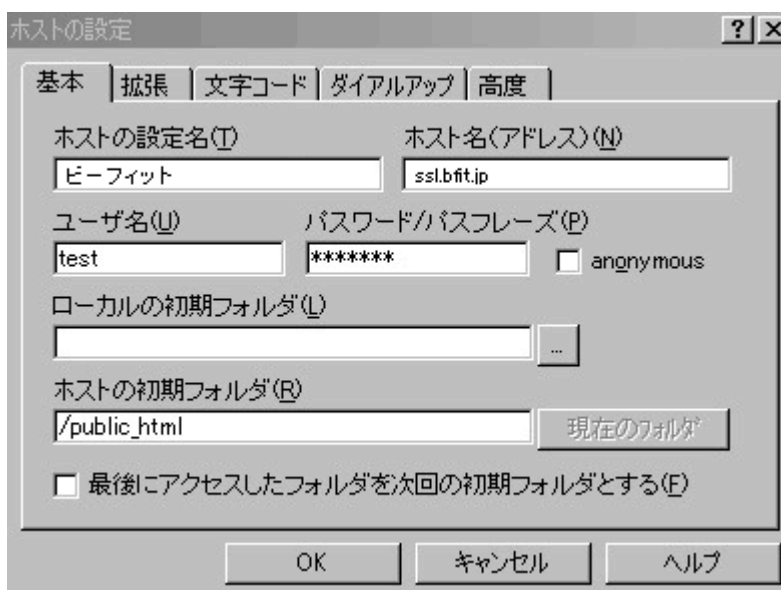


2. 設定する



お客様の「ユーザーID」「パスワード」「FTPサーバー名」をご用意下さい。

FFFTP が起動すると「ホスト一覧」という画面が表示されますので「新規ホスト(N)」というボタンをクリックします。

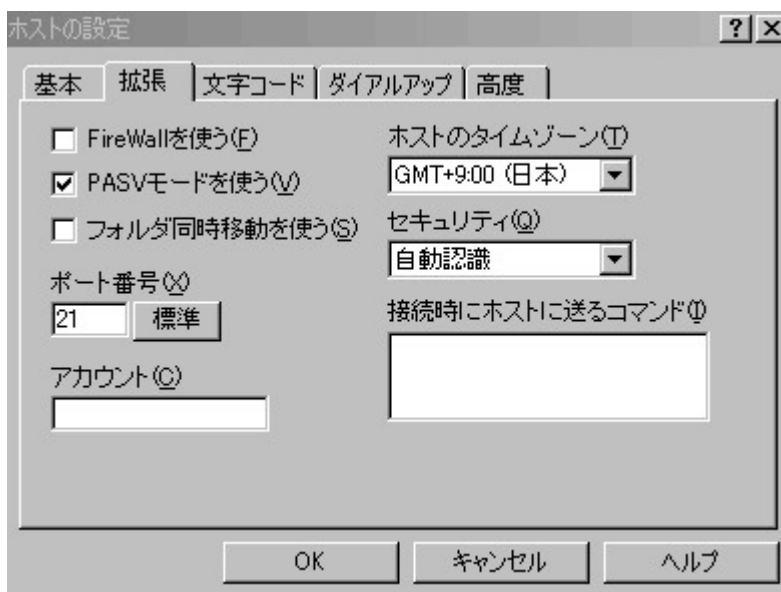


「ホストの設定」という画面が表示されますのでそれぞれの項目について入力します(下記参考)

ホストの設定名 お客様側でご自由にお決めいただく接続先名となります。

ホスト名(アドレス) 「ssl.bfit.jp」と設定してください

ユーザ名	お客様の「ユーザ ID」を入力してください。 ユーザ ID は <code>https://ssl.bfit.jp/ ****/</code> の「****」の部分となります。
パスワード/ パスフレーズ	お客様の「パスワード」を入力してください。
ローカルの 初期フォルダ	お客様側のパソコン内で接続時に最初に表示されるフォルダのパスの指定となります。たとえば「C:\Program Files」と指定すると Program Files のフォルダの一覧がデフォルトで表示されます。よくわからない場合は空白のままにしておいてください。
ホストの初期フォルダ	必ず「/public_html」を指定してください。



次に「ホストの設定」という画面内で「基本」の右側にあります「拡張」をクリックしてください。

その中で「PASV モードを使う(V)」にチェックが入っているか確認してください。

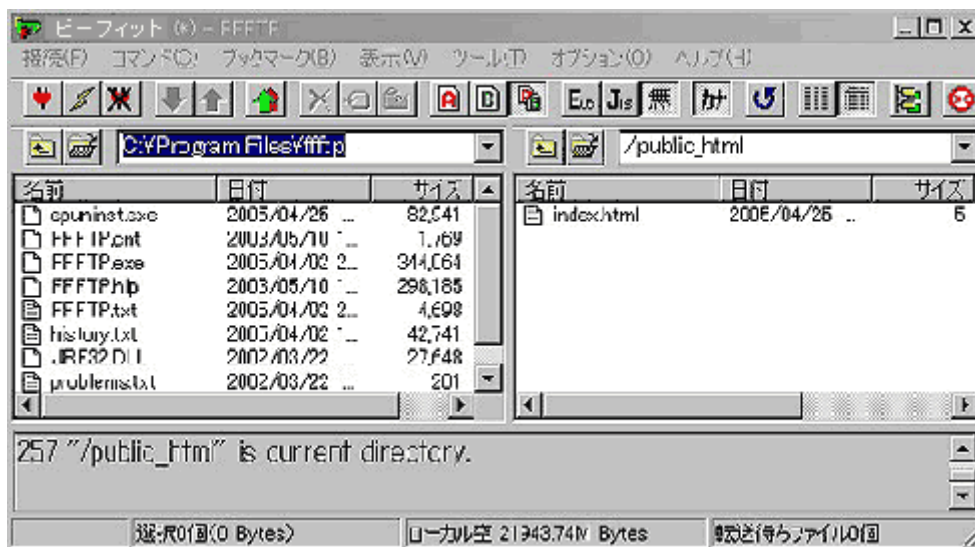
もしチェックが入っていない場合はチェックを入れてください。(ffftp-1.92a のバージョンからは標準で PASV モードが使用されます。)

最後に「OK」をクリックしてください。

「ホスト一覧」の画面に戻りますので「ホストの設定名」で設定した接続先を選択して「接続(S)」のボタンをクリックしてください。(もし接続先を再度編集する場合は「設定変更(M)」をクリックして「ホストの設定」で再度編集を行ってください。)



正常に接続が完了すると下記のような画面表示となります。
(もし接続に失敗した場合は「ホストの設定」の画面へ戻り各設定項目を再度確認してください。)



以上で弊社サーバでの設定は完了です。

あとはお客様側で実際にデータをアップロードされて Web 上からお客様の URL へアクセスして確認をしてください。

HP転送 Internet Explorerを使用したFTP接続方法 (Windows)

1. Internet Explorer を起動する



Internet Explorer

デスクトップにある Internet Explorer のアイコンをダブルクリックして下さい。

(アイコンの表示がない場合は スタート プログラム Internet Explorer をクリックして下さい。)

2. FTP 接続

会員様の「ユーザーID」「パスワード」「FTP サーバー名」をご用意下さい。

ブラウザのアドレスバー「アドレス(D)」へ **ftp://**と入力し、続けて「**FTP サーバー名**」を入力してください。入力後キーボードの"Enter"キーを押してください。



すると下記のような画面が表示されますので会員様のユーザー名とパスワードを入力してください。

また「パスワードを保存する(S)」にもチェックを入れてください。

入力が完了しましたら「ログオン(L)」のボタンをクリックして下さい。

ログイン方法

キー サーバーが、匿名でのログインを許可しないか、または電子メールのアドレスが受理されませんでした。

FTP サーバー: sslbfit.jp

ユーザー名(U): ← 会員様のユ・ザ・IDを入力

パスワード(P): ← 会員様のパスワードを入力

ログインしたときに、このサーバーをお気に入り追加して、簡単にそのサーバーに戻ることができます。

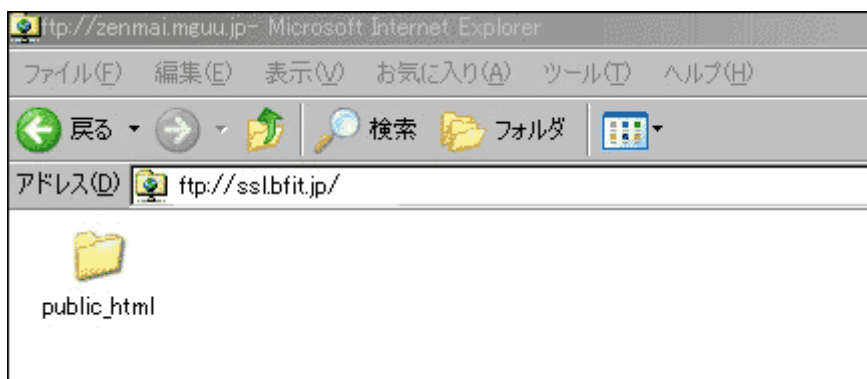
パスワードまたはデータをサーバーに送信する前に、FTP によるパスワードまたはデータの暗号化またはエンコード化が実行されていません。パスワードおよびデータのセキュリティを保護するには、代わりに Web フォルダ (WebDAV) を使用してください。

[Web フォルダの使用の詳細](#)を表示します。

匿名でログインする(A) パスワードを保存する(S)

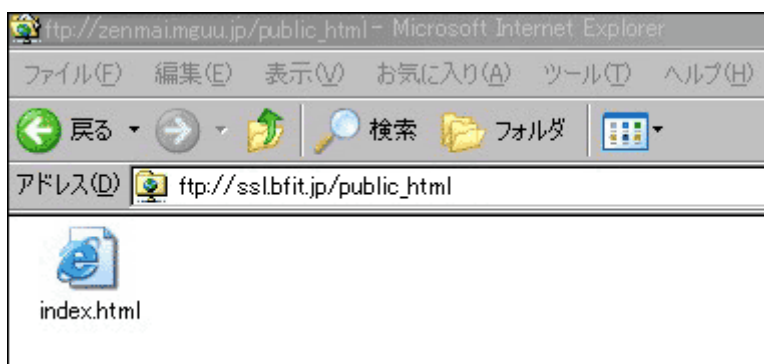
ログイン(L) キャンセル

正常にログインが出来た場合、下記のような画面表示となります。
(ログインに失敗した場合は再度ユーザ ID、パスワード、FTP サーバ URL を確認してください。)



3.アップロードする

新規お申し込み頂きましたお客様の初期状態では上記フォルダがあらかじめ用意されてます。
これらのファイルは**絶対に消さないで下さい**。
次にその中にある「public_html」というフォルダをダブルクリックしてください。
すると下記のように表示されます。s



表示されましたらお客様のデータをドラッグアンドドロップしてその中へ移動して下さい。
最後に「お客様の URL」へアクセスして更新されているか確認してみてください。

注意事項

・public.html (Web 公開用フォルダ)

HTML・CGI・PHP などの WEB 公開ファイルは全てこの中に入れて下さい。このフォルダは絶対に消さないで下さい。もし誤って消去されると WEB ページが全く見れなくなります。
その他フォルダへアップされますと内容が全く更新されませんので十分にご注意下さい。

HP転送 ホームページビルダーでファイルを転送する

1. FTP の設定をする

ホームページビルダーのツールバーで「ツール」 「FTP ツールの起動」をクリックすると、以下のよう画面が開きます。



「サーバプロフィール名」には、好きな名前を入力してください。

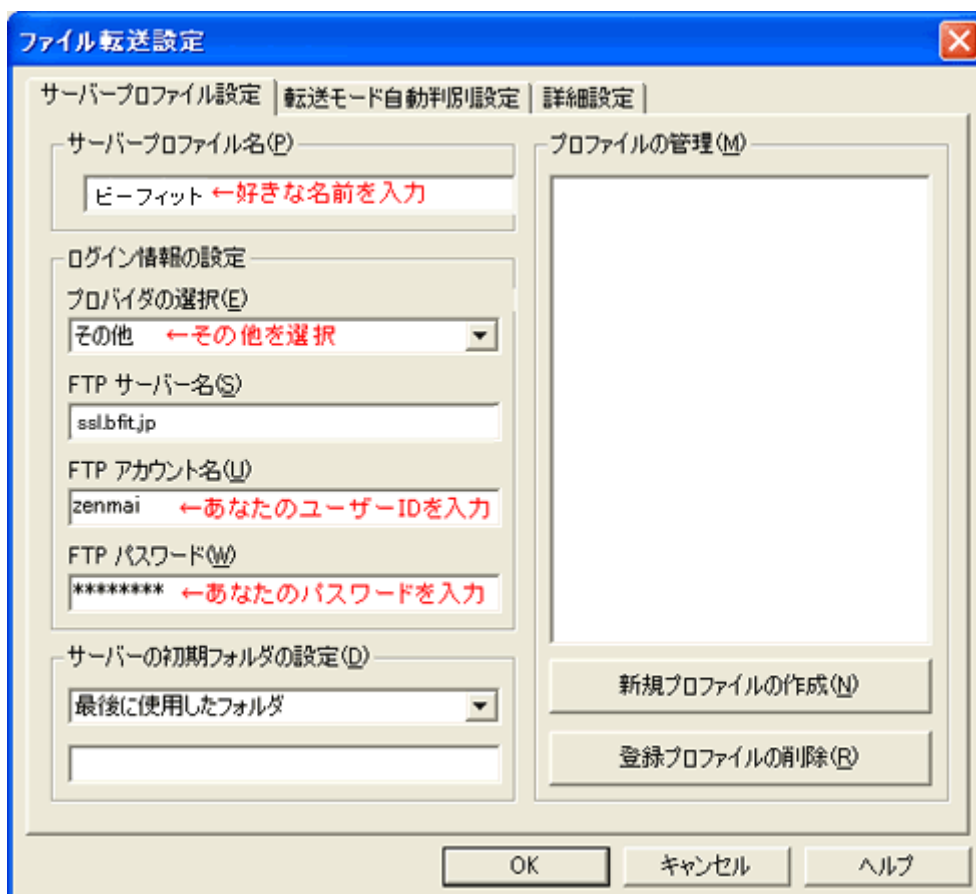
「プロバイダの選択」は「その他」を選択。

「FTP サーバ名」には、「ssl.bfit.jp」を入力。

「FTP アカウント名」には、会員様の「ユーザーID」を入力。

「FTP パスワード」には、会員様の「パスワード」を入力してください。

入力できたら、「OK」ボタンをクリックして下さい。

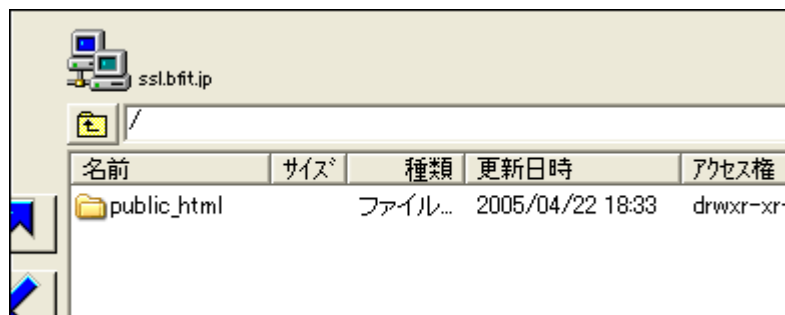
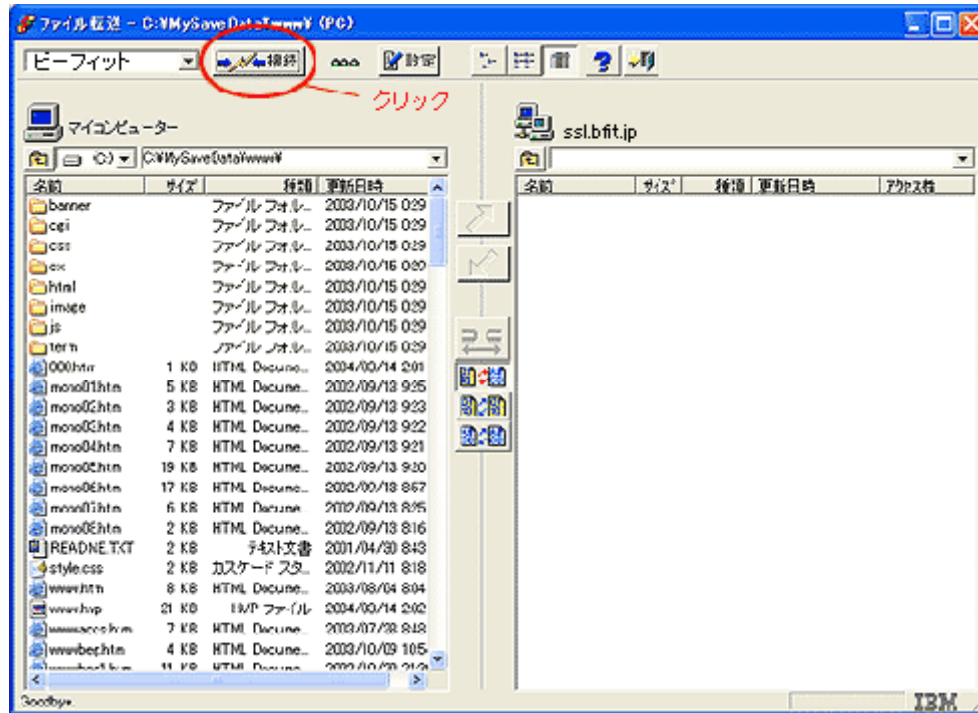


2. 接続する

設定が完了すると、以下のような画面が開いているはずです。
(開いていない場合は、ツールバー「ツール」「FTP ツールの起動」をクリックして下さい。)

画面左側(マイコンピュータ)が会員様のパソコン、画面右側がサーバーになります。

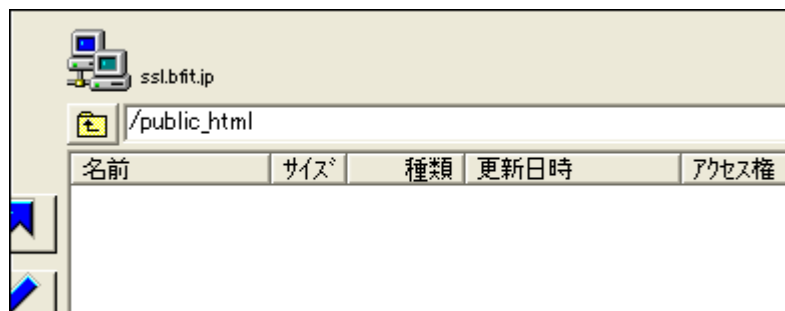
「接続」ボタンをクリックして下さい。



接続に成功すると、サーバー側にファイル一覧が表示されます。

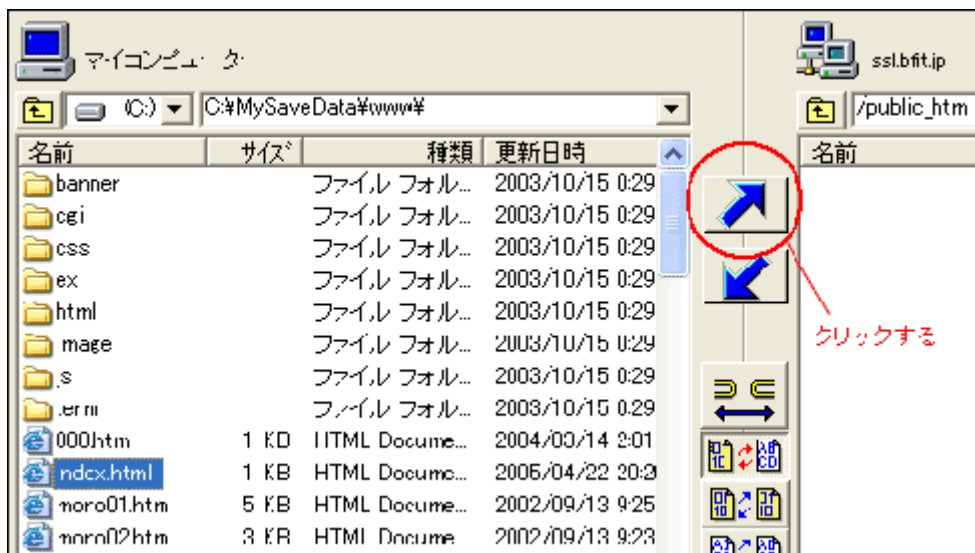
接続に失敗した場合は、「FTP サーバー名」「FTP アカウント」「FTP パスワード」に間違いがないか確認して下さい。

3. ファイルを転送する



作成したホームページは全て「public_html」というフォルダーの中に転送します。「public_html」フォルダーをクリックして下さい。

アップロードしたいファイルを選択し、「転送ボタン」をクリックして下さい(下記図参考)



アップロードに成功すると、左図のようになります。

注意事項

・public_html(Web 公開用フォルダ)

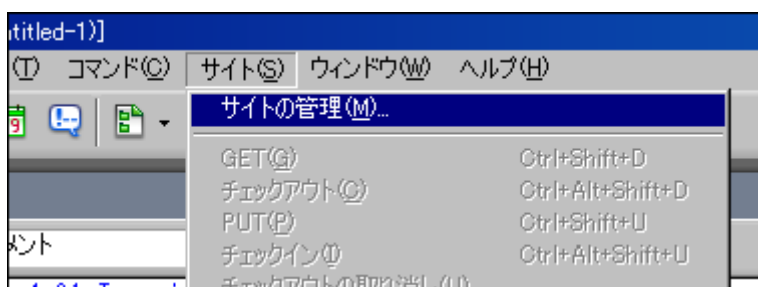
HTML・CGI・PHP などの WEB 公開ファイルは全てこの中に入れて下さい。このフォルダは絶対に消さないで下さい。もし誤って消去されると WEB ページが全く見れなくなります。

その他フォルダへアップされますと内容が全く更新されませんので十分にご注意下さい。

HP転送 Dreamweaverでファイルを転送する

1. FTP の設定をする

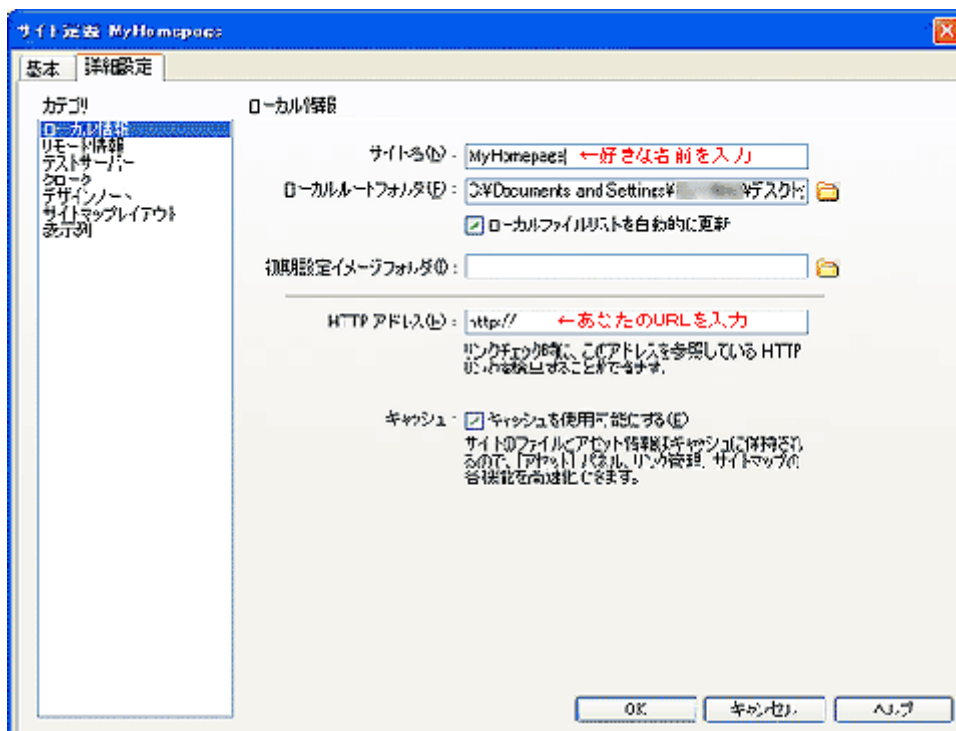
Dreamweaver のツールバーで「サイト」「サイトの管理」をクリックすると、以下のような画面が開きます。



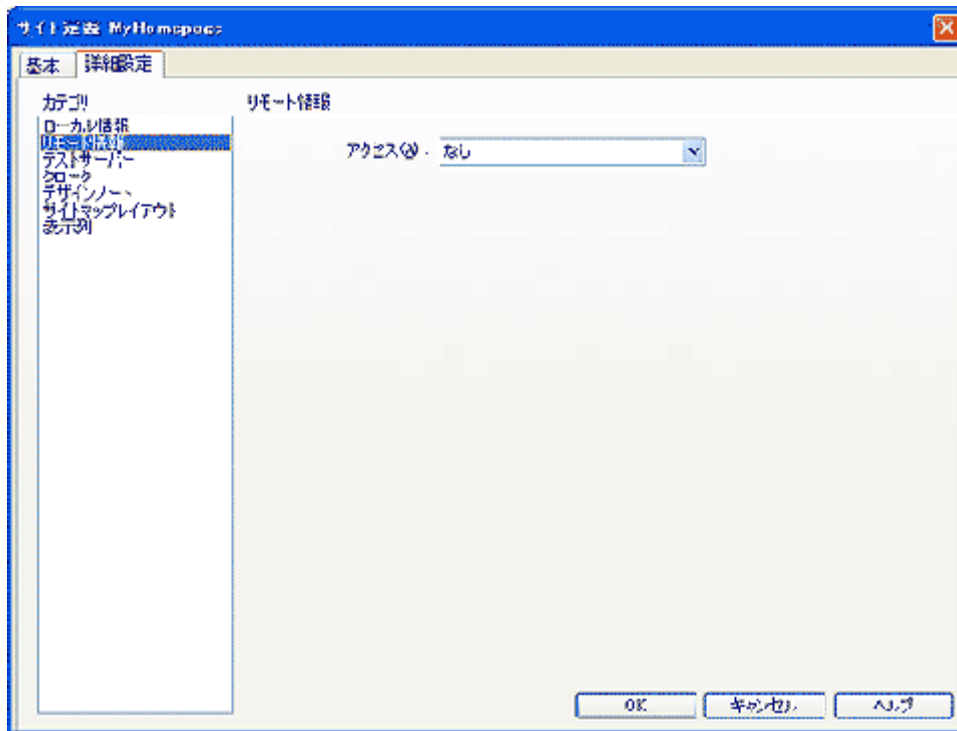


「サイト名」には、会員様の好きな名前を入力してください。
「ローカルルートフォルダ」は、作成したホームページを保存している場所を指定してください。
「HTTP アドレス」には、会員様の URL を入力してください。

入力したら「カテゴリ」の「リモート情報」を選択してください。

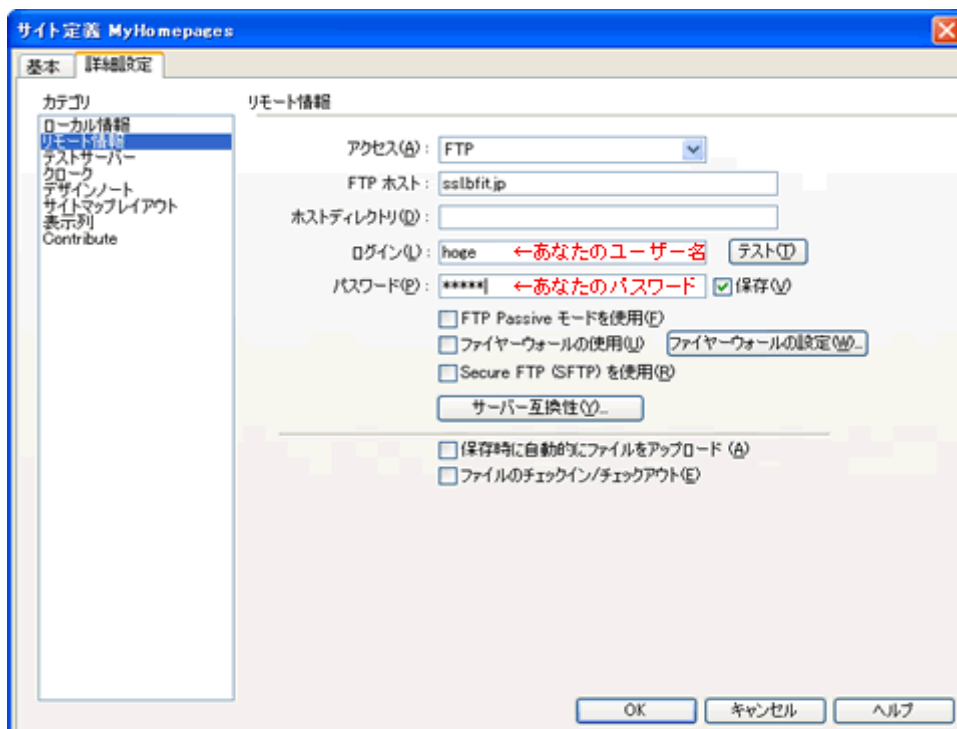


初めて設定する場合は、以下のような画面になります。
「アクセス」のセレクトボックスで「FTP」を選択してください。



「FTP ホスト」には、「ssl.bfit.jp」を入力。
「ホストディレクトリ」は特に設定いただく必要はありません。
「ログイン」には、会員様の「ユーザーID」を入力、
「パスワード」には、会員様の「パスワード」を入力下さい。

全て入力できましたら、「OK」ボタンをクリックして下さい。



2. ファイルを転送する



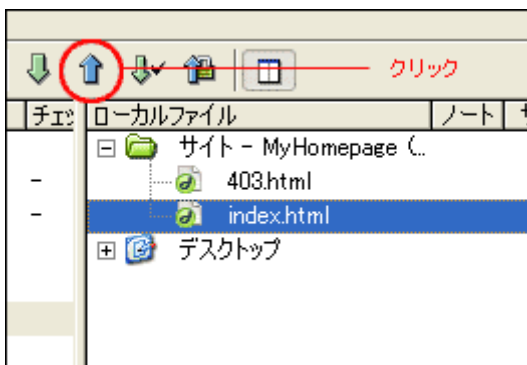
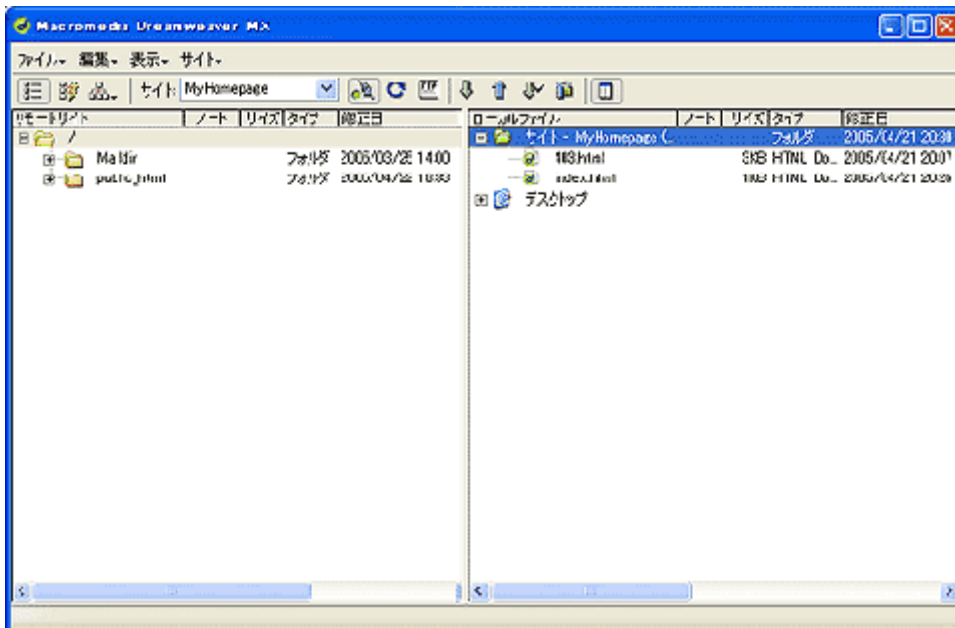
Dreamweaver の画面右側に、左図のような画面が御座いますので、「リモートホストに接続」ボタンをクリックし、接続を行って下さい(左図参考)



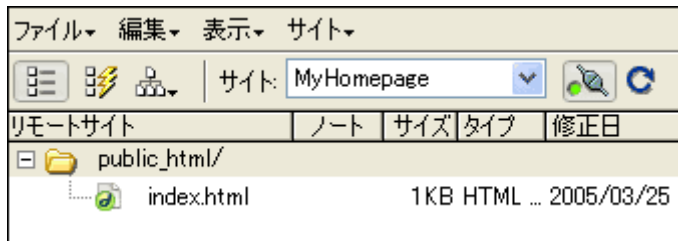
接続が出来ると左図のようにリストが表示されます。接続に失敗した場合は、ユーザーIDやパスワード、FTP ホスト等に間違いが無いか確認して下さい。

「展開 / 折りたたむ」ボタンをクリックすると以下のような画面に切り替わります(左図参考)

左がサーバー側(リモートホスト)、右が会員様のファイル一覧(ローカル)になります。



転送するファイルを選択し、「ファイルをPUTする」ボタンをクリックして下さい(左図参考)



サーバー(リモートホスト)にファイルが転送されました。

会員様の URL にアクセスして、ページが表示または更新されているか確認してみてください。

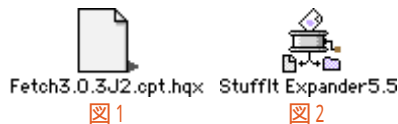
注意事項

・public_html(Web 公開用フォルダ)

HTML・CGI・PHP などの WEB 公開ファイルは全てこの中に入れて下さい。このフォルダは絶対に消さないで下さい。もし誤って消去されると WEB ページが全く見れなくなります。その他フォルダへアップされますと内容が全く更新されませんので十分にご注意下さい。

HP転送 Fetch 利用方法

1. インストールする



最初に Fetch をダウンロードします。
<http://www.hart.co.jp/fetch/>



ダウンロードしたファイル(図1)を解凍(ダウンロードするデータは圧縮されている)して下さい。Stuffit Expander(図2)で解凍出来ます。解凍できない方は「圧縮・解凍」解説ページをご覧ください。解凍が終了すると新しく2つのアイコン(図3)が表示されます。解凍が成功したなら図1と図3の右側のファイルは不要ですので、ごみ箱に捨てましょう。

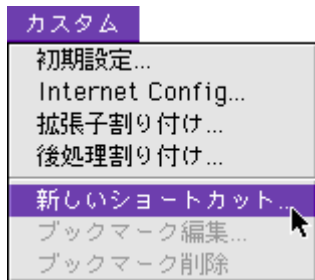


解凍して出来たフォルダ、「Fetch3.0.3J2」を開き、その中の「Fetch3.0.3J2」のアイコンをダブルクリックして起動して下さい。



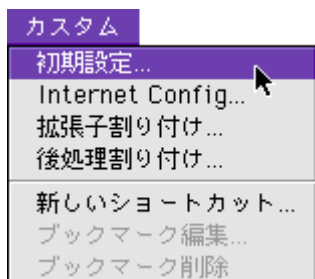
起動するとまず、左の様なウィンドウが開きます。ここには「Fetch」がシェアウェアであるという事などが書かれています。まずはこちらをよくお読み下さい。お読みになった上で、登録したなら「登録」ボタン、登録前に一度使ってみるなら「試しに使ってみる」をクリックして下さい

2. 設定する

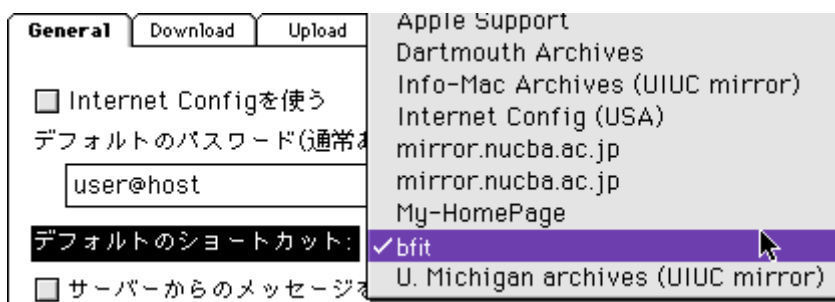


ボタンをクリックするとウィンドウが開くのですが、「キャンセル」ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じて下さい。次にメニューバーの「カスタム」の「新しいショートカット」を選択して下さい。

名称	お客様側でご自由にお決めいただく接続先名となります。
ホスト名(接続先)	'ssl.bfit.jp'と設定してください
ユーザ名	お客様の「ユーザID」を入力してください。 ユーザIDは https://ssl.bfit.jp/ ****/ の"****"の部分となります。
パスワード	お客様の「パスワード」を入力してください。
ディレクトリ	空欄のままOK



次にメニューの「カスタム」の「初期設定」を選択して下さい。



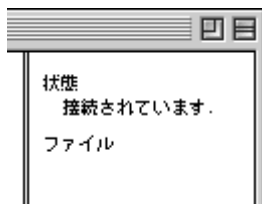
ウィンドウが開いたら「General」タブをクリックして下さい。そして「デフォルトのショートカット」の右にあるボックスをクリックして「bfit」を選択して下さい。



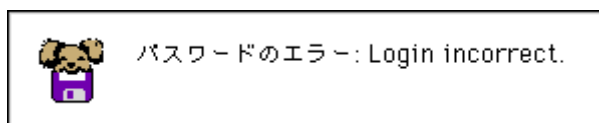
次に「Upload」タブをクリックして下さい。そして「テキストでないとき」の右にあるボックスをクリックして「生データ (Raw data)」を選択して下さい。選択出来たら右下にある「OK」ボタンをクリックして下さい。



ここで一度「Fetch」を終了させてみましょう。そして再度「Fetch」を実行させてみて下さい。開いたウィンドウに先ほど設定した内容が表示されていますか？次から実行する度に、このウィンドウが開きますので、すぐに「bfit」に接続出来るようになります。もし違う表示だったなら、「ショートカット」の横の三角をクリックして、その中にある「bfit」を選択して下さい。では、左の画像のようになっていれば「OK」ボタンをクリックして下さい。



接続に成功すると図1の様に「接続されています」というメッセージが表示されます。



接続に失敗すると図1の様にエラーメッセージが表示されます。「パスワードのエラー」と表示された場合、パスワードを入れ間違ってるか、サーバが混雑してるかのどちらかが原因です。サーバが混雑しても同じエラーメッセージが出ますので、パスワードを入れ直しても接続出来ない時は、しばらく時間を空けてから再度接続して下さい。

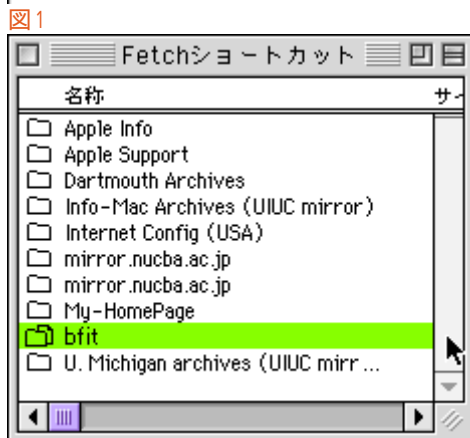
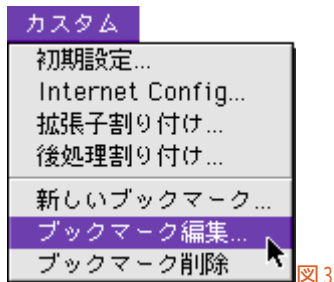
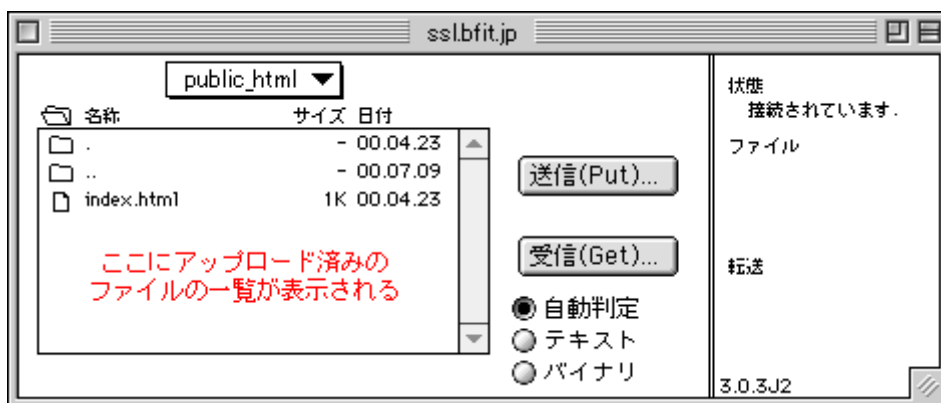


図2

パスワードを入力し直すには「窓」メニューから「ショートカット」を選択して「Fetch ショートカット」(図2)を開けて下さい。そして、その中にある「bfit」をクリックして選択し、メニューの「カスタム」の中の「ブックマーク編集」を選択して下さい。



3. ファイルをアップロードする



接続されると上の様なウィンドウが表示されます。最初から「index.html」（もしくは index.htm）という名のファイルがありますが、これは登録時に自動的に作成されるファイルです。このファイルを消すには、次の項目を参照して下さい。



登録時に自動的に作成された「index.html」ファイルを削除するには、まずそのファイルをクリックして選択して下さい。次にメニューバーの「リモート」の「ディレクトリやファイルを消す」を選択して下さい。確認のウィンドウが出ますので「OK」ボタンをクリックして下さい。これで「index.html」ファイルは削除されました。

自分で作ったホームページのデータをアップするには、ファイルを直接「Fetch」のウィンドウにドラッグ&ドロップします(下の画像参照)。

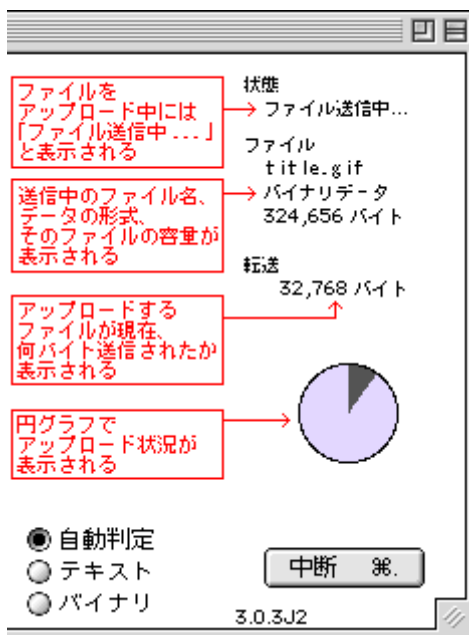
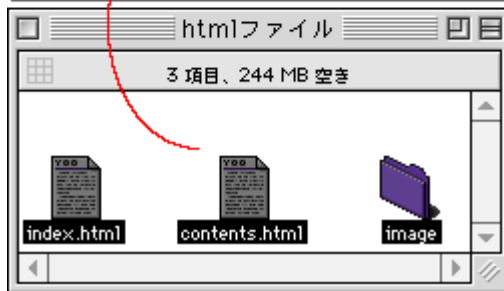
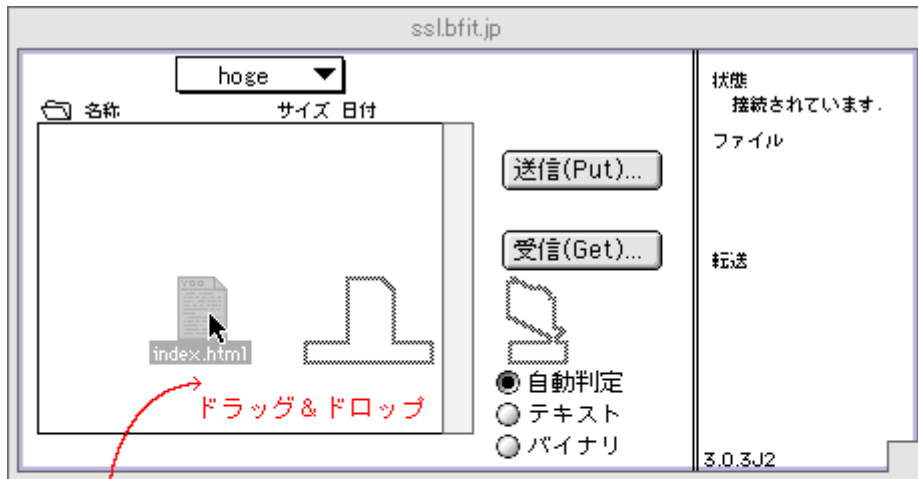


図1



図2

ファイルをドラッグ&ドロップすると、図1の様にアップロード状況が表示されるとともに、カーソルが図2の様な犬の絵に変わります。そしてファイルのアップロードが全て終了すると「状況」の所のメッセージが「接続されています。」に変わります。この作業を繰り返し、必要なファイルをサーバーにアップロードします。

アップロードする時に非常に長い時間がかかるファイルは、他の人が見る時にも同じだけの時間がかかるということです。画像などでも、ファイルの大きさは50キロバイト以下にした方が快適なホームページになるでしょう。

4. その他の設定

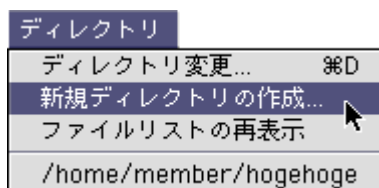


図1

サーバー上に新規にディレクトリ(フォルダ)を作成するには「ディレクトリ」メニューの「新規ディレクトリの作成...」を選択(図1)します。すると新しいディレクトリの名前を何にするか聞かれます(図2)ので、そこにディレクトリ名を入力して「OK」ボタンをクリックすれば新規のディレクトリが出来ます。

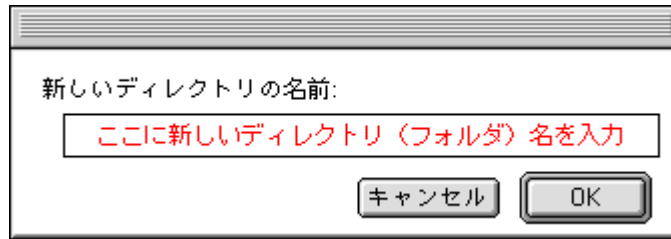
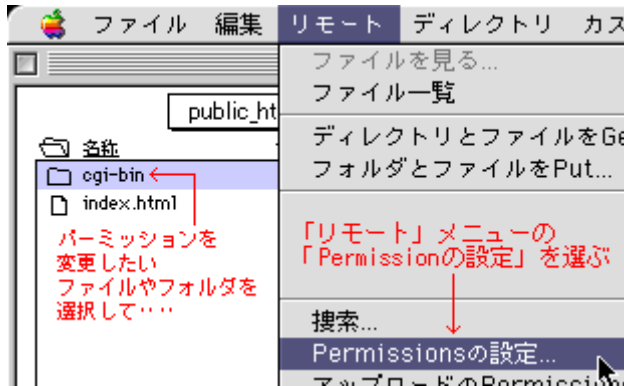
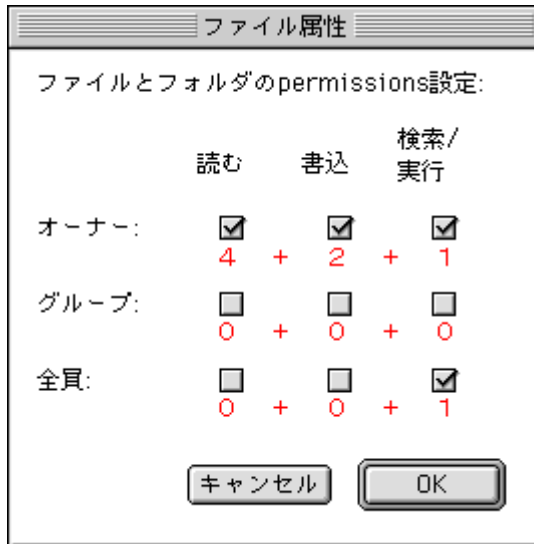


図2



パーミッションを設定するには、まずパーミッションを設定したいファイル(もしくはフォルダ)を選択して「リモート」メニューの「Permissionの設定...」を選択して下さい。

すると「ファイル属性」ウィンドウが開きますので、ここでパーミッションを設定します。設定方法は下の画像を見ていただければわかるように、足し算だけで簡単に出来ます。



「読む」 -----> 「4」
「書込」 -----> 「2」
「検索・実行」 ----> 「1」

「オーナー」は、
「4」 + 「2」 + 「1」 = 「7」

「グループ」は、
「0」 + 「0」 + 「0」 = 「0」

「全員」は、
「0」 + 「0」 + 「1」 = 「1」
になる。

これで「OK」をクリックすれば、
このファイル(フォルダ)の
パーミッションは「701」になる。